



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 第1師団創立記念行事へ案内を実施



自衛官候補生入隊式を見学する参加者



高機動車の体験試乗



飛行隊と普通科隊員共同のリペリング

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は4月6日（土）、練馬駐屯地で行われた「第1師団創立記念行事」へ募集対象者等15名を引率・案内した。本記念行事では、第1普通科連隊自衛官候補生入隊式や各種装備品が一般公開された他、LAV（軽装甲機動車）や高機動車の体験試乗が実施された。

また、第1師団隷下部隊の部隊紹介においては、各部隊ごとに創意工夫されたユニフォーム溢れる部隊紹介を実施するなど会場全体の雰囲気盛り上げるとともに、各部隊ごとの特性を装備品を用いてわかりやすく説明していた。特に、一連の状況下での部隊紹介では、MCV（16式機動戦闘車）の空砲射撃によって一気に会場全体の雰囲気緊張感に包まれ、飛行隊と普通科隊員協同のリペリング、普通科隊員等による模擬地上戦闘を空砲や火工品などを用いて実施するなど、迫力ある演出に会場は魅了された。

参加者からは、「迫力ある戦闘訓練を見学できて大満足。」「自衛隊員が厳しい訓練をしていることが実感できた。これからも自衛隊を応援したい。」と嬉しい反応があり、広報イベントの重要性を強く感じることができた。



師団司令部庁舎前で集合写真

自衛隊千葉地方協力本部 砕氷艦しらせ体験航海へ案内



出港前に記念撮影

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 西川和宏）は、4月14日（日）に横浜の山下ふ頭から海上自衛隊横須賀基地間で実施された砕氷艦しらせ体験航海へ5名の参加者を案内した。

本体験航海は、乗組員の家族や募集対象者を対象に実施されたものである。当日は風もなく絶好の航海日となった。

東京湾をゆっくりとクルーズしながら、概要説明、艦内見学が実施され、参加者からは、「現場の実務を見学でき、採用試験受験へのモチベーションが上がった。」「海上自衛隊に決めた!」との微笑ましい感想が上がった。

自衛隊千葉地方協力本部は、引き続き各種イベント等を通じて、多くの人に自衛隊の魅力ややりがい発信していくとともに募集基盤の拡充に努めていく。